

【山西5地区合同】新庁舎建設に関する地区との意見交換会 要旨

日 時 令和元年10月19日(土) 10:00~11:30
 場 所 山西小学校体育館
 参加者 地区 15名
 町 7名(町長、副町長、政策担当部長、企画政策課長、財務課長、
 企画政策課職員2名)

概 要

1. 町長あいさつ
2. これまでの流れ 「広報にのみや」より(説明)
3. 意見交換

参加者	大方の人は、今の庁舎が耐震不足で狭く、建替えが良いと思っている。議会も今の庁舎のままではダメだと思っている。これまでの説明会で学校統廃合の話が出て、庁舎を学校に入れればよい等のいろいろな意見が出ていたが、庁舎は学校や地域集会施設の問題と切り離して考えるべきだ。また、地質調査をしないと正確な建設費用が出ないと言われているのに3月議会ではボーリング調査費も否決された。議員にも理解をしてもらいたい。埋蔵文化財調査費用は認められているが、町は何で調査をしないのか。地質調査等をやり、基本設計、詳細設計と、順に進めてもらいたい。
事務局	基本設計費用が否決され、建物がどの位置に建つかはまだ決められない。埋蔵文化財調査は、建物が建つことにより埋蔵物が封じ込められるため調査するものです。基本設計により建物の位置が決まらないと埋蔵文化財調査ができません。
参加者	埋蔵文化財調査費用の3,520万円を予算要求するときに庁舎建物の位置は予測していたのではないのか。
事務局	基本構想・基本計画(案)では、町営第一駐車場敷地内の東側に建てるとしているが、基本設計をしないと具体的に位置が決まりません。 また、埋蔵文化財調査は「菜の花ウォッチング」で第一駐車場が混雑する時期を過ぎないと着手できません。調査費は2ヵ年継続事業にしており、仮に実施するとすれば来年2月末頃に着手できるかもしれません。

参加者	埋蔵文化財が出てきたら、どうなるのか。
事務局	ラディアンや法務局の建設の際に埋蔵文化財調査を行なってい

	ます。その報告書等を専門家に見ていただいておりますが、この区域では遺跡のような大規模なものはないと見込んでいます。
参加者	埋蔵文化財指定区域になっているので調査はやらざるを得ないと思うが、先へ先へと進めてもらいたい。

参加者	町は今の庁舎を改築するのではなく、是非とも新築するという意思を持っているのか、確認したい。
町長	今の庁舎の場所で建替えることも検討しましたが、費用対効果・安全性等を考えた結果、ラディアンのところへ新築することにしました。
参加者	6月議会で基本設計費が否決された。本日の説明会は歓迎するが、町は今後どのように進める方針か。
町長	議員も、今の庁舎で良いとは思っていません。これまで説明不足の点もあったと思うので、地域の町民の方の意見を聞いて、議会と話をしていきます。
参加者	町の基本姿勢はわかった。台風等の水害は二宮町ではないが、耐震性は徹底すべきだ。他の町施設は耐震改修が未整備だ。避難所になっているのに。庁舎建設費用の20億円は一人歩きさせるべきではない。基本設計を進め、その結果建設予算を見直す、立て直す、これが第一条件だ。特別委員会などで基本設計の中身を検討するようにしたらどうか。
事務局	広域避難所は小中学校、二宮高校等であり、すべて耐震改修は済んでいます。地域集会施設等は一時避難所ですが、9施設が耐震化できていません。これらは耐震化するか、施設の統合や取り壊しするか、地区ごとに事情が異なりますので、話し合いを進めていき、必要に応じて検討していきたいと考えています。

参加者	<p>台風19号の際は、海に近く危険な人が避難したくても体育館へは車がなくては行かれない、山西小学校は崖の近くで危険だと言われ、保健センターは避難者が一杯のため断られ、結局地区長さんに防災コミセンを開放してもらって避難できた。</p> <p>役場庁舎建設はとても大切なことだと思う一方で、社会福祉センターで働いていたことがあるが、山の上であって不便、学校も統廃合の問題が出ている。庁舎のことを強行突破しようとしていると感じる。町職員や議員をもっと減らすべきだし、年寄りばかりの町になっても困るし、学校を含めてどうするかを検討すべきだ。町長はまちづくりをどう考えているのか。</p>
町長	少子高齢化の中で、学校の統廃合も庁舎と一緒に提案しており、皆さんと調整しているところですが、学校の改修も必要となるの

	<p>で、現在調査しています。学校へ庁舎を移したらどうかという意見もいただいておりますが、庁舎建設は災害時の司令塔として大変重要であり、学校が空くまで待つ時間は無く、庁舎のために子ども達の学校を空けるという訳にはいきません。</p> <p>児童館・憩の家の耐震化については、これから地区との話し合いを進めていくところですが、それぞれ個別の事情がありますので、耐震化や建替えの他、施設の統廃合も踏まえて検討してまいります。これまで学校の耐震化を優先的に進めてきたため、庁舎が取り残されてきましたが、財政の面で過度な負担を避け、地方債に対する国の補填制度も使ってまいります。もちろん町民センターも今のままで良いとは考えておりませんので、新しい建物に移すなどを考えたいと思います。</p>
--	---

参加者	<p>基本設計により我々に提案されればいろいろな意見を出せる。今の段階では意見を出しようがない。庁舎を建設するのは住民の総意でなければいけないが、同時に議員の反対があり、ああでもないとか言うのを聞いている。庁舎建設を進めるのなら、議会を何としても通すということで進めて欲しいと思うがどうなのか。</p>
町長	<p>いろいろな意見がありますが、おっしゃるとおり、何としても前に進めなければならないと思っています。</p> <p>庁舎建設は、明日にも来るかもしれない地震に対して職員の命を守るだけでなく、復旧に向けて、明日からの生活に町民の方々が困らないため、必要なものです。</p>
参加者	<p>基本設計は至急行なう方針を決めないとこれ以上進まない。この説明会はありがたいが、議員7人の反対は理解しにくい。何が原因なのか。町として庁舎建設の方針がはっきりすれば、それなりに説明し、議会の承認を得て進めれば一歩前進かと思う。基本設計が決まれば予算や施設の見直しができる。今の段階では検討のしようがない。進めて欲しい。</p>

参加者	<p>私は一貫校には反対だが、庁舎建設は進めるべきだ。小中一貫校と公共施設の整備は別個に考えて良いと思う。今回、ラディアンの返済がもう終わるという話があったが、なぜ返済計画について最初の説明会等で、今回のような具体的な説明がなかったのか。</p> <p>はっきり言って町長のリーダーシップがない。庁舎建設はトップが判断することだ。議会対策もできておらず、議員個人個人に接触して町長が熱意を見せないといけない。執行部の意識が低いのではないか。何とかして議員をもっと説得しないといけないし、特別委員会もまとまらないからと言って解散してしまった。議員もまとま</p>
-----	--

	<p>りがなくて、こんなだらしのない議会はありえない。住民も大事だが、議会をなんとかしないと始まらない。</p> <p>庁舎建設は賛成ですから是非進めて欲しい。</p>
町 長	<p>議員のみなさんとしっかりコミュニケーションをとって、理解を得られるようしっかり努力してまいります。</p>

参加者	<p>新庁舎を造った後に現庁舎をどうするかが見えないので、はっきりして欲しい。建設費の 20 億円の中にその費用は入っていないと思う。町の計画の仕方に手順があると思う。工程をつくり、しっかりやって欲しい。</p>
町 長	<p>20 億円の中に現庁舎を更地にする費用 8,100 万円は入っています。制限のある地域なので、それを踏まえその後の跡地の利用計画をしっかり作りたと思います。</p>
参加者	<p>全体的な工程があるだろう。新庁舎を造る際に、現庁舎をいつまで、どう使って、どうやって何々するとかが明確になっていない。</p>
町 長	<p>基本設計を 1 年、その後工事で 1 年半から 2 年かかると思います。その後に新庁舎に移転、というスケジュールは決まっています。跡地はその後、民間活用も含めて決めたいと考えておりますが、過去に一度、調査を行なった経緯があり、需要がなかなか見込めない状況です。</p>
参加者	<p>計画として、町の企画を作る人が事前にこうするべきだ、というものを作るべきだ。そういう遅れが中途半端になっている。新庁舎費用 20 億円が一人歩きしている。基本設計をやったら 20 億円で済むか、手直しすることになるのではないか。小中学校改修の予算も必要だろう。長期計画があるのだから、町全体で理解できるようにして欲しい。</p>
町 長	<p>新庁舎建設、小中学校やラディアンの大規模改修など、現在想定しているものを全て盛り込んだ将来の財政計画を立てています。今後、広報等で周知したいと思います。</p>

事務局	<p>先ほど意見交換会で出た意見をどう公表するかと質問がありました。第一段階として、出た意見、それに対する町の考え方を随時ホームページで公表します。将来に向けた財政計画については現在作成中ですので、いずれ公表いたします。</p>
参加者	<p>先ほどの説明でラディアンの返済は終わるというが、今回の新庁舎の返済計画の差について説明して欲しい。</p>

事務局	<p>返済計画というよりは、借金の計画を図で説明します。</p> <p>平成10年頃に建築したラディアンの約20億円の借金は、ここで始まり、来年度で返済が終わります。新庁舎建設費20億円のうち12億円の借金の返済がこの赤いところです。それ以外の灰色の棒がこれまでの施設や、道路、橋などに掛かった借金です。緑色が今後想定される借金であり、やはりある程度かかりますという地方債残高のグラフになっています。</p> <p>少子高齢化に伴った収入の変化についてです。</p> <p>町の財政規模は国の施策により左右するので一概に言えませんが、平成2年度は人口が多く3万人近くいたのに60億円くらい。一方で、人口も生産年齢人口も減り、税収もそれに伴い減ってきましたが、現在の財政規模は80億円です。今後の財政規模は、国の施策や交付税などにより緩やかに減っていくことを想定しています。その中で庁舎に関する赤い棒や、その他の緑色棒を含め、すべての地方債は毎年毎年、計画的に返済していきこのようなグラフになっています。</p> <p>地方債は「子どもたちに負担を残すではないか」という意見もありますが、一般家庭と自治体では事情が異なります。</p> <p>現在、住んでいる方の子もだけでなく、今後転入してくる人も含めて、未来にサービスを受ける人にも負担してもらおうというのが地方債の仕組みです。例えば、私も転入者ですが、ラディアンを有効に使っています。だからこの世代にもラディアンの返済をしてもらおうというものです。道路や橋についても、世代間で負担の均衡を図るのが地方債制度になっています。</p>
-----	---

参加者	<p>財政計画は難しくよくわからないが、一般会計・地方債で2030年頃が一番ピークになり、2040年頃には地方債が下がる。年度計画で、借りる金が5億円、支出には今まで借りていた金を6億円返済することで予算を組んでいるということか。それで庁舎を建てても良いということか。</p>
事務局	<p>実際には5億円返すから、5億円借りるということではなくて、その事業によって出っ張りや引っ込みはあります。</p> <p>二宮町の特徴は、土木やラディアン、庁舎もそうですが地方債を借りている残高の一部に地方交付税の補填があるものを積極的に採用していて、それにより返済が楽になります。良くない言い方かもしれませんが、親からの仕送りをキチンともらえるような借金をしていて、返済計画は無理のないものになっています。</p>

参加者	<p>今日は議員もいるので議員にも言うが、議長の考えは違い、基本</p>
-----	--------------------------------------

	<p>設計に着手し示される内容を精査した上で新庁舎については判断したいと言っている。先ほど出た意見のように、まずは基本設計をやらないと先が見えない。議長はリーダーシップを発揮し議会が新庁舎を進めるように努力して欲しい。</p>
--	---

<p>参加者</p>	<p>台風 15 号、19 号での水害のテレビ放送を見た。仮に庁舎が倒れて職員が亡くなったら困る。千葉県南房総市のことをある大学の先生が言っていたが、平成の大合併で持分が広がり職員が不足、そのため目が行き届かない。まさにそのとおり。職員が一人欠けてもいけない。丈夫な新庁舎で仕事をしてもらおう。職員のサービスによって町民の毎日の生活が潤う。災害時の救援物資や資機材を扱えるのは町民ではなく職員だ。一日でも早く新庁舎を建てるべきだと思う。</p>
------------	--